

インドビジネスは、本当に難しい！？

～経験者が語るインドビジネスの真実～

世界第2位の人口、13億8,000万人（2020年世銀資料）を有するインド。今後も引き続き大きな成長が期待される市場であることから、インドを今後の進出先として検討する方は多いものの、何となく「インドでのビジネスは難しい」といったイメージから、実際の進出をためらうケースも多いようです。

このセミナーでは、インド市場の特徴・最新動向やインド進出企業による事例を紹介するとともに、長年インドビジネスに携わってきた様々な分野における専門家の方々が、ご本人の経験をもとに、インドにおけるビジネスのメリットやリスクをお伝えします。事業者の皆様、ぜひご参加ください。

開催日：2022年1月17日（月）16:00-17:45（日本時間）

主催：愛知県、(公財)あいち産業振興機構、ジェトロ名古屋貿易情報センター
インド愛知デスク

後援：一般社団法人中部経済連合会

開催形式：オンライン（基調講演:ZOOMウェビナー、パネルディスカッション：
ZOOMミーティング）

申込方法：<https://forms.gle/TaonA99eitGRGWQa9>



第1部 基調講演（16:00-16:50(日本時間)）

○挨拶・操作説明等(16:00-16:05)

○インドの最新投資動向（16:05-16:30）

講師：独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)

ニューデリー事務所 所長 村橋 靖之 氏

○インド事例紹介～インドに根付いた日系企業～（16:30-16:50）

講師：AMADA (INDIA) PRIVATE LIMITED

Executive Vice President (兼 Board of Director) 沖 啓太 氏

第2部 パネルディスカッション(17:00-17:45(日本時間))

【テーマ】インドビジネスは、本当に難しいのか？

【パネリスト】

・ Tomonaga Production Support Consulting (TPSC)

チーフコンサルタント 朝長 茂 氏（トヨタ・キルロスカ・モーター（India）元副社長）

・ あいち産業振興機構国際ビジネスアドバイザー（インド専門）

株式会社インダストリー 代表取締役 大矢 浩史 氏

・ インド愛知デスク 松田綜合法律事務所 弁護士 久保 達弘 氏

・ グラントソントン・インディア 米国公認会計士 荒木 基晃 氏

【ファシリテーター】 商社勤務 インド駐在歴5年 事業構想修士（MPD）丹治 大佑 氏

問合せ先：愛知県経済産業局産業立地通商課海外展開支援グループ

電話：052-533-6650 E-mail: ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp

登壇者紹介

○ 基調講演



村橋 靖之 氏

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）ニューデリー事務所所長
1989年日本貿易振興会（現日本貿易振興機構：ジェトロ）入会后、テルアビブ事務所所長、ジェトロ本部海外地域戦略主幹、リヤド事務所所長、イスタンブール事務所所長、本部ものづくり産業部長、市場開拓・展示事業部長を経て、2019年7月より現職。



沖 啓太 氏

AMADA (INDIA) PRIVATE LIMITED Executive Vice President（兼 Boad of Director）
株式会社アマダ 1987年入社。日本国内の営業所セールス・営業所長勤務を経て、2014年に海外営業支援部に移籍。その後、2016年からアマダインディアに赴任し、5年半現地で勤務。2021年10月に帰任し、現在は海外営業支援部に在籍。

○ パネルディスカッション



朝長 茂 氏 Tomonaga Production Support Consulting（TPSC）チーフコンサルタント
これまで、トヨタ自動車株式会社GPC部長、トヨタ・キルロスカ・モーター（India）副社長を務め、インドにおける製造業のオペレーションに知見が深い。現在、株式会社インダストリー顧問も務める。



大矢 浩史 氏（公財）あいち産業振興機構国際アドバイザー
株式会社インダストリー代表取締役（株式会社大矢工業 専務兼務）
元ジェトロ新興国進出支援専門家、中小機構国際化支援アドバイザー、
現在、工業技術の知見を活かし、日印間製造業・ITファーム向けにコンサルティング活動。複数のインド法人日本代表も務める。



久保 達弘 弁護士 インド愛知デスク責任者
2005年に弁護士登録、2012年より松田綜合法律事務所に入所。2013年～2015年にかけてインドに駐在し、以降、継続的に日系企業のインド進出やインドにおける事業展開のサポートを行っている。



荒木 基晃 米国公認会計士 グラントソントン・インド
MBA（一橋大学）、USCPA。2017年に太陽監査法人に入所後、2018年から現在までグラントソントン・インドに赴任し、日系企業の会計・監査、税務、MAをサポート。2013年から2016年の3年間もインド地場会計事務所のジャパンデスクとして、日系企業のインド事業を支援。



丹治 大佑 氏 商社勤務 インド駐在歴5年 事業構想修士(MPD)
大手商社の鉄鋼部門に所属、自動車産業を中心にB to Bに従事。2013年から2018年までインド（ニューデリー、ムンバイ）に5年間駐在、現地顧客開拓の為にインド全土を縦横無尽に飛び回る営業活動を経験。帰国後も、多様な面から「インドの魅力」を広げる活動を個人として行っている。一般社団法人ビジネス・ローンチアウト所属。